

令和元年 人口動態統計の概要

出生

出生数は7,786人で、前年の8,407人より621人減少した。また出生率(人口千対)は7.1で前年の7.7を0.6下回った。区毎の出生数は、青葉区1,867人(△217人)、宮城野区1,675人(△151人)、若林区1,165人(△57人)、太白区1,776人(△122人)、泉区1,303人(△74)となった。(括弧内は前年増減数)

合計特殊出生率は1.18であり、前年の1.25を0.7下回った。

死亡

死亡数は9,117人で、前年の8,996人を121人上回った。また死亡率(人口千対)は8.4と前年の8.3を0.1上回った。区毎の死亡数は、青葉区2,602人(+5人)、宮城野区1,523人(+16人)、若林区1,132人(△2人)、太白区2,120人(+74人)、泉区1,740人(+28人)となった。(括弧内は前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は2,645人(死亡総数に占める割合は29.0%)と前年と同様死因順位第1位となった。第2位が心疾患、第3位が老衰となり、前年の脳血管疾患と入れ替わった。また、乳児死亡は9人で、前年18人より9人減少し、新生児死亡は6人で、前年を2人下回った。

出生と死亡の差である自然増減数は△1,331人で、前年の△589人より742人減少し、自然増減率(人口千対)は△1.2で前年の△0.5を0.7下回った。

死産

死産数は178胎で、前年の165胎より13胎増加し、死産率(出産千対)は22.4で、前年の19.2を3.2上回った。

婚姻

婚姻件数は5,676件で前年の5,750件より74件減少した。

離婚

離婚件数は1,813件で前年の1,697件より116件増加した。

時間でみた人口動態(仙台市)

		件 数	発 生 間 隔	1日当たりの件数
	出 生	7,786	67.5 分に1人	21.3
	死 亡	9,117	57.6 分に1人	25.0
	乳 児 死 亡	9	40.5 日に1人	0.02
	新 生 児 死 亡	6	60.8 日に1人	0.02
	死 産	178	49.2 時間に1胎	0.49
	婚 姻	5,676	1.54 時間に1組	15.6
	離 婚	1,813	4.83 時間に1組	4.97
主要死因	悪性新生物	2,645	3.31 時間に1人	7.25
	心疾患(高血圧性除く)	1,289	6.80 時間に1人	3.54
	老 衰	861	10.17 時間に1人	2.36
	脳血管疾患	851	10.30 時間に1人	2.33
	肺 炎	420	20.86 時間に1人	1.15

出生数及び合計特殊出生率の年次推移

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
出生数	9,101	8,902	8,635	8,407	7,786
合計特殊出生率	1.28	1.27	1.26	1.25	1.18

主要死因別にみた死亡率(人口 10 万対)の年次推移

(人)

